

第 76 回 発電用設備規格委員会 火力専門委員会 構造分科会 議事録

1. 日 時:2013 年 5 月 10 日(金)13 時 30 分～17 時 15 分

2. 場 所:日本機械学会 第 2 会議室

3. 出席者:飯田(東電)、西野(配管技術研究協会)、西田(三菱重工)、堀(パナソニック日立)、島田(東芝)、
小高(富士電機)、堤田(日立)、長谷川(中電)、根岸(関電)

代理者:位田[谷川(川崎重工)]

欠席者:齋藤(IHI)

オブザーバ: なし

事務局:海野(記)

4. 配布資料

76-1 . 第 75 回構造分科会議事録(案)

76-2 . 構造分科会委員名簿

76-3 . 第 63 回火力専門委員会議事録(案)

76-4 . 第 64 回規格委員会議事録(案)

76-5 . 審議レビュー票

76-6 . ASME 規格値取込み方針内規に関する発電用設備規格委員会書面投票結果及び意見
対応案

76-7 . 基本規定改訂案(適用範囲の追記)

5. 議題

(1) 前回議事録確認

[資料 76-1]

前回議事録(案)について確認を行なった結果、意見等は特になく、議事録案は承認された。

(2) 分科会委員・役員の承認

[資料 76-2]

再任候補として堤田委員の再任意向が報告され、出席委員全員の賛成により次回火力専門委員会への推薦が承認された。また、退任委員および新任候補は対象なしであることが報告された。

(3) 報告事項

(3-1) 火力専門委員会報告

[資料 76-3]

第 63 回火力専門委員会の審議内容のうち、火力に関連する内容が報告された。特記事項は以下の通り。

- ・ 火力専門委員会委員・役員の推薦承認
- ・ 各分科会委員・役員の承認
- ・ 第 75 回構造分科会報告
- ・ SI 換算ルール火力・原子力専門委員会書面投票結果報告
- ・ ファイル共有システムローカルルールの承認について

火力専門委員会での承認を受け、次回より欠席委員への会議資料郵送は取り止め、フ

ファイル共有システムからの閲覧・ダウンロードで代替されることとなった旨事務局より報告された。なお、今後は開催案内と合わせて出欠確認を行い、欠席委員(催促後も出欠の返答の無い委員含む)の資料準備は行わないことも合わせて事務局より報告された。

(3-2) 規格委員会報告

[資料 76-4]

第 64 回規格委員会の審議内容のうち、火力に関連する内容が報告された。特記事項は以下の通り。

- ・ 火力専門委員会委員・役員の承認
- ・ 火力専門委員会報告
- ・ ASME 規格値を規格に取り入れる場合の取扱いに関する内規案の書面投票開始の承認
- ・ 火力専門委員会関連の審議事項は無し

(3-3) ASME 規格値取込み方針内規に関する規格委員会書面投票結果報告 [資料 76-6]

標題の件、発電用設備規格委員会での書面投票結果を報告した。

◎ 発電用設備規格委員会書面投票結果

書面投票番号: No. 218

投票議案名: 発電用設備規格委員会「ASME 規格値取込み方針内規」提案の承認

書面投票期間: 2013年3月14日～2013年4月15日

投票結果: 可決

投票成立: 委員総数の5分の4以上(23 票)の 24 票の投票があり、投票成立

投票採決: 投票数の3分の2以上(16 票)の 22 票の賛成票があり、意見付反対票がなかったため、投票議案は可決された。

< 投票内訳 >

委員 28 名中	賛成 22 名
	反対 0 名
	保留 2 名
	不投票 4 名

(4) 審議事項

(4-1) ASME 規格値取込み方針内規に関する規格委員会書面投票意見対応(案) [資料 76-6]

保留意見、参考意見のうち、火力設備規格に係るものについての対応案について、審議を行った。

審議の結果、対応案の通り専門委員会に提案することとなった。また、今後、修正意見等のコメントがあれば、次回規格委員会までに連絡することとした。

(4-2) 材料分科会への検討依頼事項について

2012 年 11 月 16 日付の材料分科会への検討依頼事項のうち、「ASME B31.1 材料のⅢ章への適用」について、Ⅲ章 PG-58 での要求事項の記載内容も考慮して、その必要性について審議を行った。

審議の結果、PG-58.3 の記載から、ボイラ外部配管の材料はⅤ章に準拠することが読み取れるため、

敢えて B31.1 材料の許容応力表にⅢ章適用を明示しなくとも良いこととした(依頼取り下げ)。ただし、なお書き以降の「ASTM/ANSI または ASTM 材料をⅢ章に適用する場合の注釈」については、必要があるので、引き続き検討依頼を行うこととした。

(4-3) レビュー票審議

[資料 76-5]

(4-3-1) 前回レビュー票審議のフォロー

◎Ⅲ章

- ・ 序文および PG-2.1 [資料 76-6]
 - ・ 基本規定との適用範囲の整合については、基本規定側に適用範囲の記載を追記する案を検討し、審議の結果、基本規定側を改訂する案を専門委員会に提案することとした。
- ・ PG-9
 - ・ 材料分科会への追加材料、削除材料の確認は、全体のレビューが一通り終わった後に纏めて行うこととしたことを確認した。
- ・ PW-52.1
 - ・ ASME Sec.V Article 4, Appendix VII の取り入れについて溶接分科会に確認することとした。
- ・ PW51.1
 - ・ 「検査」か「試験」かは溶接分科会と調整して統一
- ・ APPENDIX A-360
 - ・ 参照規格の表は、英字タイトルに加えて日本語訳を括弧書きで加える(作成中)。表中への参照規格の記載要否の判断の助けにするため、各自の分担範囲の中で参照している規格が分かっていたら、連絡することとした。

(4-3-2) 今回レビュー票審議

担当委員の作成した以下のレビュー票案について審議した。

◎Ⅲ章

- ・ PG-58～61(小高委員)
 - ・ 図 PG-58.3.1～58.3.3 のボイラ外部配管の適用範囲に「第Ⅲ章ボイラ」を含める。
 - ・ 圧力逃がし弁の定義(説明)を加えることを検討する(PG-67～安全弁, 安全逃がし弁の担当である島田委員でも合わせて検討)
- ・ PW-26～44(西田幹事)
 - ・ PW39-3 溶接材料→溶加材(filler metal)
 - ・ PW39-4 のど厚溶接(すみ肉溶接+開先溶接部)→溶接厚さ
 - ・ ASME SI 値再確認
- ・ PWT-1～15(西田幹事)
 - ・ 特記なし
- ・ A-360～383(長谷川委員)
 - ・ 取り入れる A-383 の計算例について審議(特記なし)

◎Ⅳ章

- ・ UG-40～55(位田氏:谷川委員代理)
 - ・ UG-44(a)は Part UCI にのみ許容されるフランジについての規定であるので、取り

入れない(条項番号は欠番とする)。

- ・ UG-81～103(根岸委員)
 - ・ UG-100(b)の「3-2 で規定される計算試験圧力の 1.25 倍を超えないこと」について再確認
 - ・ ASME SI 値再確認
 - ・ 注釈番号は ASME に合わせる
- ・ UW-46～65(長谷川委員)
 - ・ UW51(a)(4) ASME Sec. VIII Div. 2 7.5.5 の引用要否を検討する。
- ・ UCS-1～160(堤田委員)
 - ・ (溶接)認定→認証に統一
 - ・ 溶接要領→溶接施工法(Welding Procedure)
 - ・ 図 UCS-66 の追加材料について、材料分科会に確認(全体レビュー後に纏めて)

◎V章

- ・ 審議なし

これら、本日審議を行ったレビュー票について、後日でも気が付いた所があれば、その都度、メールで連絡することとした。

6. 次回開催予定

日 時:2013 年 8 月 1 日(木)13 時 30 分～17 時 00 分

場 所:日本機械学会 第2会議室

以 上